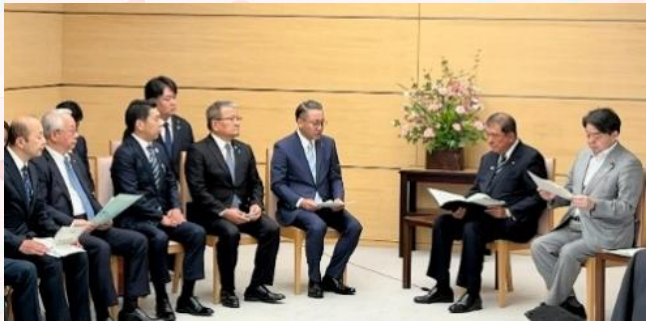


長官への要望の場で私から石破総理に対し、52年にわたる新幹線の取り組みをさらにスピード感を持っていただくようお願いし、森山幹事長へは、与党検討委員会の開催を求めました。

これから一体感をもって、しっかりと前へ進めてまいります。



長崎県と佐賀県、そして、JRによる意見交換や福岡県でのシンポジウム開催などの動きが着実に広がっている中、9月4日に総理大臣官邸、自民党本部への要望の場を整え、西九州新幹線全線開通を強く要望いたしました。

当日は、大石賢吾長崎県知事や外間雅広長崎県議会議長をはじめ、長崎県内沿線市長・議長・政財界の皆さんが上京。

石破茂総理大臣、林芳正官房

石破総理大臣・林官房長官・森山幹事長に 西九州新幹線全線開通を要望

参議院議員

山本啓介 NEWS

発行：山本啓介事務所 発行日：令和7年(2025年)9月14日 第8号

令和7年通常国会質問回数17回!! 参議院自民党議員でトップを記録!!

第217回国会(常会・会期令和7年1月24日～6月22日)の質問回数は17回(内閣8、予算1、議運2、地デジ2、国民生活1、憲法2、本会議1)と参議院自民党議員としてトップを記録しました。即戦力として、国民、長崎県内の声をしっかりと政府等に届けていきます。

① 議院運営委員会(2月4日)同意人事

☆会計検査院検査官候補者・挽文子氏への質疑

② 国民生活・経済及び地方に関する調査会(2月5日)

「誰もが取り残されず希望が持てる社会の構築」のうち、社会経済、地方及び国民生活における希望の実現(希望が持てる雇用・労働環境の整備)について、参事人からの意見陳述に対する質疑

☆仕事と生活の両立に係る課題解決を企業に促す際に必要な行政側の留意点
☆我が国における社会保障の観点を含めた賃金格差の発生要因についての参考人の見解

☆親元で暮らし就労による経済的自立が困難な中高年層に向けて実施すべき施策

③ 予算委員会(3月12日)一般質疑

☆リニア中央新幹線と新幹線の接続による地方創生

☆ジェットフォイルの建造体制強化

☆水産業の現状に対する認識並びに予算及び人員拡充の必要性

④ 内閣委員会(3月13日)内閣の重要政策及び警察等に関する調査質疑

☆犯罪被害者等施策を一層推進する必要性

☆我が国の運転免許証を犯罪に利用する等の外免切替制度に起因する懸念事項に対する認識

☆マイナ免許証の取組状況とモバイル化に向けた取組

⑤ 地方創生及びデジタル社会の形成等に関する特別委員会(3月25日)令和7年度総予算(3案)の委嘱審査質疑

☆DFFT(信頼性のある自由なデータ流通)に対するデジタル大臣の所見

☆デジタルマーケットプレースの現状に対するデジタル大臣の認識

☆災害時におけるデジタル活用取組状況と今後の見通し

⑥ 憲法審査会(4月2日)意見交換

☆自衛隊について、国内において戦力ではないとされ曖昧な存在として扱われているため、憲法に明記し、民主政治の下に明確に位置付けるべきとの意見

⑦ 内閣委員会(4月3日)風営法改正案質疑

☆売掛金・立替金等の禁止や上限規制を盛り込まなかった理由

☆被害防止の観点から悪質なホストクラブの事例や道徳観に関する教育を充実させる必要性

☆悪質なホストクラブへの注意喚起の観点から被害者や社会経験の乏しい年齢層に届く広報啓発の取組

⑧ 本会議(4月18日)サイバー対処能力強化法案、同整備法案質疑

☆脅威の現状と本法案の必要性

☆通信情報取得の同意

☆アクセス・無害化措置

☆組織・体制整備を支える人材の確保と育成

⑨ 議院運営委員会(4月23日)同意人事

☆人事院人事官候補者・川本裕子氏への質疑

⑩ 内閣委員会(4月24日)

☆サイバー対処能力強化法案、同整備法案質疑

☆アクセス・無害化措置及び脅威全般における警察と自衛隊の連携の在り方
☆アクセス・無害化措置が武力攻撃につながらないことについての平大臣の見解
☆耐量子計算機暗号への技術的安全性確認の状況及び移行対応についての政府の見解

⑪ 地方創生及びデジタル社会の形成等に関する特別委員会(4月25日)第15次地方分権一括法案質疑

☆地方分権における地方の要望を踏まえた規制緩和と制度設計の重要性
☆地方創生の取組における提案募集方式の知見の活用と体制強化の必要性
☆人的交流を含めて国と地方が寄り添って実態にふさわしい地方創生を行うことへの伊東大臣の見解

⑫ 内閣委員会(5月15日)

☆サイバー対処能力強化法案、同整備法案 内閣総理大臣に対する質疑

☆アクセス・無害化措置の実装化に向けた石破総理の決意

☆通信情報の分析を始めとするサイバーインテリジェンス能力の抜本的強化に向け、政府においてどのような体制を構築していく考えか、石破総理の決意

⑬ 内閣委員会(5月22日)AI法案 参考人に対する質疑案

☆現時点で対応すべきAIに係るリスク

☆国際的なAIガバナンスをめぐる情勢を踏まえた日本が取るべき対応

☆国際的なルールメイキングにおいて日本が果たすべき役割

⑭ 内閣委員会(5月29日)日本学術会議議法案質疑

☆設立の経緯とこれまでの実績を踏まえた現在の日本学術会議に対する坂井大臣の評価

☆ナショナルアカデミーとしての役割を踏まえた日本学術会議のガバナンスの在り方

☆法人化後の新たな会員選定方法とそれにより期待される効果

⑮ 憲法審査会(6月4日)国民投票法等について

☆外国勢力の関与が指摘されるAIによる選挙撓乱のような国家安全保障上のリスクを生じかねない事案に対する海外の体制

☆国民投票や選挙における偽情報等への情報流通プラットフォーム対処法の活用

⑯ 内閣委員会(6月5日)日本学術会議議法案質疑

☆会員任命の法解釈検討過程の文書の作成目的、首相官邸の関与の有無等

☆ナショナルアカデミーの5要件についての海外アカデミーにおける共通性

☆本法案により目指すべきところと坂井大臣の意気込み

⑰ 内閣委員会(6月12日)

☆盗難特定金属製物品の処分の防止等に関する法案質疑

☆盗難特定金属製物品の処分の防止等に関する法案質疑

☆盗難特定金属製物品の処分の防止等に関する法案質疑

☆盗難特定金属製物品の処分の防止等に関する法案質疑

☆盗難特定金属製物品の処分の防止等に関する法案質疑

☆盗難特定金属製物品の処分の防止等に関する法案質疑



Facebook



Instagram

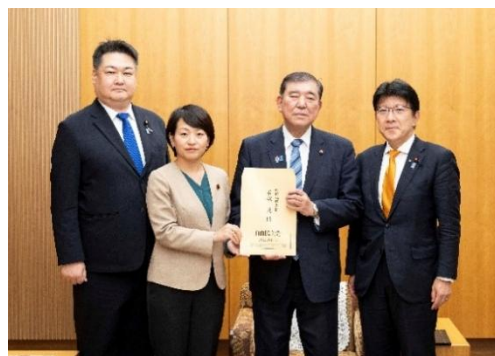


HOMEPAGE



LINE

水産業強靱化計画の策定に向けて



参議院議員として4年目となり、多くの役職を拝命しました。今年の5月には水産業強靱化PT座長として石破茂総理大臣に水産政策の新たな展開に関する提言を行いました。

「豊かな浜と強い漁業を未来に繋いでいく為の水産業強靱化計画の策定に向けて」と題し、(1)環境変化に適応するための大胆な変革の推進、(2)未来の漁業を担う経営体・人の確保、(3)豊かで魅力ある

浜づくり、を新たな水産政策の展開方向(漁業強靱化計画)として取り決め、提言を行いました。海洋国家である我が国の水産業をより成長させるために、地元の漁業者の方々のお声をしっかりお聞きしながら仕事をしたいと思っています。

石破茂総理大臣の水産業に対する思いは大変強いものがあり、今後も小泉進次郎農林水産大臣とともに我が国の水産業を大いに盛り上げていきたいと考えています。

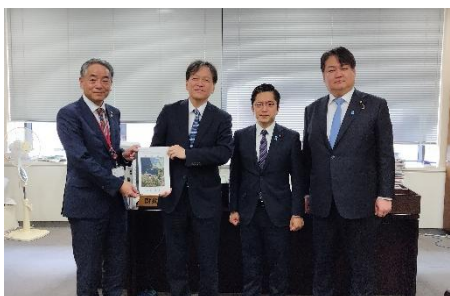
TICAD9(第9回アフリカ開発会議)



TICAD9(第9回アフリカ開発会議・令和7年8月)に参加しました。1993年より日本政府が主導しアフリカの開発をテーマとする「TICAD9」は国連、国連開発計画、世界銀行、アフリカ連合委員会と共同で開催。TICADは、日本が主導する国際会議として、アフリカの持続可能な開発と国際社会との協力促進を目的としています。単なる援助ではなく、対等なパートナーシップに基づく支援が大きな特徴です。各国

の首脳や要人が集い、今年は横浜で開催され、私も初めて参加いたしました。私は公式の場だけでは伝えきれない各国政府の生の声を収集するチーム員として参加し、ソマリア、エジプトとの2国間会談、ギニアの計画・国際協力大臣、駐日大使や、また、今回から始まった若者同士の交流グループ「YOUTH TICAD」の皆さんと意見交換を実施。すべての会談、意見交換はとても盛り上り、アフリカとの交流について確かな手応えを感じる会議への参加となりました。

山本 啓介 日々の活動(抜粋)



●松浦市・友田市長とともに総務省への特別交付税要望に同行



●島原市・古川市長、雲仙市・金澤市長、南島原市・松本市長らより島原半島要望



●大村市・園田市長、道路予算獲得のお礼に訪訪



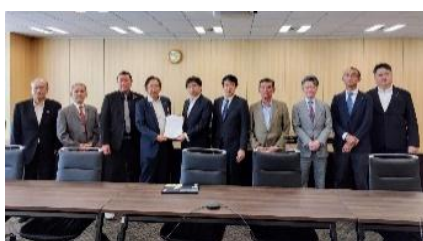
●水産総合調査会小泉会長と山下事務局長とともに ReHacQ に出演



(↑のQRコードから番組がご覧になれます)



●長崎県道路協会・県内市町長の皆さんより、県内の道路整備促進に関する要望



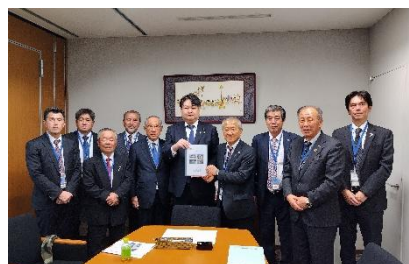
●小値賀町議会の皆さんとデジタル庁に対しての要望に同行



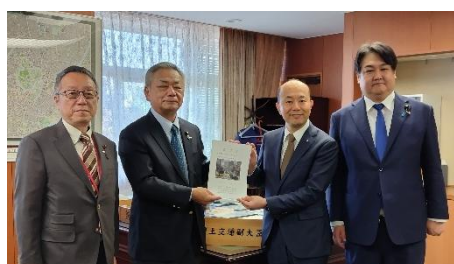
●長崎県知事、議長ほか県内市町長と国土強靱化要望に同行



●諫早市・大久保市長、特別交付税要望



●対馬市・比田勝市長、春田議長、対馬市国境離島協議会委員より要望



●長崎市・鈴木市長、岩永議長とともに長崎市内の道路要望に同行



●自民党司法制度調査会・犯罪被害者への支援施策拡充を求める提言を坂井国会公安委員長に提出



●長崎県政府施策要望で、自民党・小野寺政務調査会長への要望に同行



●長崎県知事、議長、県内離島関係市長とともに「有人国境離島法」の改正・延長に関する要望に同行



●平戸市・黒田市長、松本議長、民間の皆様とともに西九州自動車道全線開通を求め財務省・国交省への要望に同行



●長崎県国境離島市町議会連絡協議会による要望に同行

参議院議員山本啓介事務所

長崎事務所	〒850-0033 長崎県長崎市万才町7-1 TBM長崎ビル10階 TEL 095-818-6588 FAX 095-818-6585
東京事務所	〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館1202号室
奄岐事務所	〒811-5301 長崎県奄岐市芦辺町芦辺浦196-2 TEL 0920-45-4055 FAX 0920-45-4059

自民党 入党のご案内

自民党への入党ならびにご家族・ご友人の党員紹介をご検討ください。詳しくはQRコードから。



過去の本会議・委員会の発言はこちらから検索して見るができます